



LOLの活動紹介冊子「Live Our Lives: Our Past, Present and Future」(左)と、訴訟プロセスの困難について被害者の語りをまとめた「まだ見ぬ正義」(右)。JICAは出版物の刊行も支援している。



被害に遭った少女の相談に乗るLOLのメンバー。JICAの研修によってカウンセリングのスキルを身につけたメンバーもいる。



能力強化合宿の様子。生活の再建に向けた取り組みとして、将来の計画を絵に描いた。

被害者同士で支え合う自助グループ

同じような体験をした対等な関係性の仲間と支え合うLOLは、被害に遭った女性にとって役所や警察よりも相談しやすく、親身になってくれる存在だ。最も被害者の立場に近いグループとして、さまざまな活動を通じて被害者の自尊心の回復と生活の再建を助けている。

LOLのおもな活動内容

- 被害者としての権利全般の情報提供
- 医療、法的支援提供先の案内
- 帰還した被害者の出迎え
- 海外就労準備のための情報提供
- 人身取引防止のための啓発活動
- カウンセリング事業
- 人身取引対策法研修
- 警察や裁判所への同行支援
- 被害者の実体験や声をまとめた出版物の刊行
- 人身取引多分野協働チーム(MDT)との連携 など

被害者の権利を訴え続けてきた私たちの声は、10年以上にわたる活動の中で徐々にタイ社会に受け入れられてきました。政府やNGOが提供する支援サービスと被害者のニーズとのギャップを埋めてこられたことは、私たちのグループが存在している意義であり、最大の成果です。より多くの被害者に支援を届けるために、今後も関係機関との良好な協力・信頼関係の構築に努めていきます。



Live Our Lives 代表
パタピマット・ウィーチョークチャンセンさん

JICAはタイでプロジェクトを開始した09年以来、被害者支援の能力強化研修やニュースレターの発行など、多岐にわたる取り組みによってLOLの活動を側面から支えてきた。中でも社会的なインパクトが大きかった取り組みの一つに、「MDTVOT (Victim of Trafficking: 人身取引被害者) フォーラム」がある。

社会に働きかける存在へ

JICAはタイでプロジェクトを開始した09年以来、被害者支援の能力強化研修やニュースレターの発行など、多岐にわたる取り組みによってLOLの活動を側面から支えてきた。中でも社会的なインパクトが大きかった取り組みの一つに、「MDTVOT (Victim of Trafficking: 人身取引被害者) フォーラム」がある。

LOLのメンバーは、責めることも裁くこともせず彼女たちの不安に耳を傾ける。また被害者の空港出迎えや、24時間態勢の電話相談、法律の専門家の紹介、住居の斡旋など、被害者が今必要としている支援をすみやかに提供できるのも大きな強みだ。

さまざまなバックグラウンドを持つMDTのメンバーの中には、「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」

「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」

「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」



立ち上がる女性たち Live Our Lives

自分たちが経験した悲惨な状況や、帰還後も続く苦しみによって疲れきってしまう人身取引被害者は少なくない。JICAはタイでのプロジェクトを通じて、ピアサポート(p.07)グループ「Live Our Lives (LOL)」に協力している。同じ被害に遭った者同士で助け、励まし合う、彼女たちの活動を紹介しよう。



実際の経験をもとに人身取引の被害者になる過程を演じるLOLのメンバー。被害に遭いやすい低所得層の子どもたちに向けた啓発活動の一環だ。

「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」

「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」

「収入のいい仕事を紹介します! 家族が楽な生活を送れるようになりますよ!」 「政府に認定されたブローカーだし、雇用契約もしっかりしている。まさか詐欺のわけないわよね」